



平成29年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年1月12日

上場会社名 株式会社ライフフーズ 上場取引所 東
 コード番号 3065 URL http://www.meshiya.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大平毅
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 兼執行役員管理本部長 (氏名) 松本邦泰 (TEL) 06(6338)8331
 四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第3四半期の業績(平成28年3月1日～平成28年11月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第3四半期	9,892	0.8	390	7.3	433	6.5	231	△10.2
28年2月期第3四半期	9,812	3.1	363	3.5	407	4.9	257	36.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第3四半期	15 12	—
28年2月期第3四半期	16 83	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第3四半期	6,728	4,056	60.3
28年2月期	6,469	3,865	59.8

(参考) 自己資本 29年2月期第3四半期 4,056百万円 28年2月期 3,865百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	0 00	—	2 50	2 50
29年2月期	—	0 00	—	—	—
29年2月期(予想)	—	—	—	2 50	2 50

(注) 1 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2 28年2月期期末配当金2円50銭には、創業30周年記念配当50銭を含んでおります。

29年2月期(予想)期末配当金2円50銭には、東京証券取引所JASDAQ市場上場10周年記念配当50銭を含んでおります。

3. 平成29年2月期の業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,261	1.8	432	5.1	485	3.4	250	0.5	16 36

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無
 (3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年2月期3Q	18,302,000株	28年2月期	18,302,000株
② 期末自己株式数	29年2月期3Q	3,004,284株	28年2月期	3,004,284株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年2月期3Q	15,297,716株	28年2月期3Q	15,298,776株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済政策を背景に緩やかな景気回復の動きがある一方で、英国のEU離脱問題や中国をはじめとしたアジア新興国の景気減速等に伴う海外経済の不安定性への懸念による為替変動リスクの拡大もあり、個人消費に消極的な影響が見られるなど先行き不透明な状況で推移しました。

外食産業におきましては、原油価格の下落から電気料金等の光熱費価格が低下しましたが、原材料価格の高騰や人手不足による人件費の高騰など、厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社は、一汁三菜をコンセプトに、旬の素材を使った高品質とおいしさにこだわった低価格定食屋業態「街かど屋」を事業の柱として店舗展開を行っております。並行して、できたてメニューにこだわった「ザめしや」等の既存店舗の強化と、店舗開発及び不採算店舗の撤退を進めております。

また、各業態期間限定メニューを導入し、「ザめしや」では牛ごぼうごはんや広島産かき土手鍋等の名物1人鍋の販売、「街かど屋」では天井や、天ぷら定食、天ぷらと漬けマグロをセットにした天ぷらまぐろ漬け定食等の販売、「めしや食堂」で冬野菜カレー等の月替わりカレーの販売、「讃岐製麺」では肉ぶっかけフェアを実施し、すだちおろし肉ぶっかけうどん等を販売いたしました。

当第3四半期累計期間の店舗展開につきましては、新規出店が1店舗、閉店が4店舗となった結果、店舗数は121店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、既存店売上高の増加による影響で売上高は9,892,708千円（前年同四半期比0.8%増）、営業利益は390,446千円（前年同四半期比7.3%増）、経常利益は433,712千円（前年同四半期比6.5%増）、四半期純利益は231,229千円（前年同四半期比10.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産は、現金及び預金の増加等により4,008,594千円（前事業年度末は3,623,945千円）となりました。銀行からの資金調達を220,000千円実行したことや、既存店売上高の増加によるものであります。有形固定資産は、既存店舗の減価償却が進んだことにより1,430,899千円（前事業年度末は1,493,164千円）、投資その他の資産は、差入保証金の減少等により1,246,114千円（前事業年度末は1,316,115千円）となり、資産の部合計は、6,728,952千円（前事業年度末は6,469,226千円）となりました。

(負債の部)

流動負債は、1,552,575千円（前事業年度末は1,622,050千円）となりました。固定負債は、長期借入金の増加等により1,120,102千円（前事業年度末は981,386千円）となり、負債の部合計は2,672,677千円（前事業年度末は2,603,436千円）となりました。

(純資産の部)

純資産の部合計は、利益剰余金の増加等により4,056,274千円（前事業年度末は3,865,789千円）となりました。これにより、当第3四半期会計期間末の自己資本比率は60.3%（前事業年度末は59.8%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の業績予想につきましては、売上高は13,261,243千円（前年同期比1.8%増）、営業利益は432,005千円（前年同期比5.1%増）、経常利益は485,600千円（前年同期比3.4%増）、当期純利益は250,310千円（前年同期比0.5%増）を見込んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第3四半期会計期間 (平成28年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,107,537	3,580,867
売掛金	11,837	11,757
商品	268	253
原材料及び貯蔵品	49,448	51,285
繰延税金資産	87,280	105,907
その他	367,573	258,523
流動資産合計	3,623,945	4,008,594
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,327,718	1,271,392
その他	165,445	159,506
有形固定資産合計	1,493,164	1,430,899
無形固定資産	36,001	43,344
投資その他の資産		
差入保証金	938,274	915,210
繰延税金資産	264,000	228,653
その他	114,350	102,760
貸倒引当金	△510	△510
投資その他の資産合計	1,316,115	1,246,114
固定資産合計	2,845,281	2,720,357
資産合計	6,469,226	6,728,952
負債の部		
流動負債		
買掛金	369,281	387,572
1年内返済予定の長期借入金	60,719	104,728
未払法人税等	135,099	92,517
賞与引当金	116,031	173,891
その他	940,917	793,865
流動負債合計	1,622,050	1,552,575
固定負債		
長期借入金	194,725	299,178
長期預り保証金	113,623	105,695
退職給付引当金	376,563	410,148
役員退職慰労引当金	80,308	84,791
その他の引当金	4,482	3,312
その他	211,682	216,976
固定負債合計	981,386	1,120,102
負債合計	2,603,436	2,672,677

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第3四半期会計期間 (平成28年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,838,526	1,838,526
資本剰余金	1,537,526	1,537,526
利益剰余金	645,850	836,335
自己株式	△156,114	△156,114
株主資本合計	3,865,789	4,056,274
純資産合計	3,865,789	4,056,274
負債純資産合計	6,469,226	6,728,952

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)
売上高	9,812,533	9,892,708
売上原価	3,082,732	3,151,840
売上総利益	6,729,801	6,740,867
販売費及び一般管理費	6,365,999	6,350,420
営業利益	363,801	390,446
営業外収益		
受取利息	4,004	3,328
受取家賃	135,374	128,275
その他	39,350	39,296
営業外収益合計	178,729	170,900
営業外費用		
支払利息	4,108	3,254
賃貸収入原価	129,522	123,081
その他	1,534	1,298
営業外費用合計	135,165	127,633
経常利益	407,365	433,712
特別利益		
有形固定資産売却益	-	300
特別利益合計	-	300
特別損失		
有形固定資産除却損	7,003	5,589
減損損失	5,559	9,631
店舗閉鎖損失	303	2,049
特別損失合計	12,865	17,271
税引前四半期純利益	394,500	416,741
法人税等	137,050	185,511
四半期純利益	257,449	231,229

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期累計期間(自平成27年3月1日至平成27年11月30日)

当社は、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期累計期間(自平成28年3月1日至平成28年11月30日)

当社は、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。